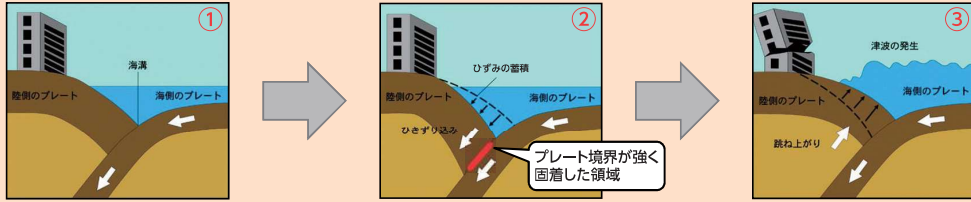


## 南海トラフ地震の発生メカニズム

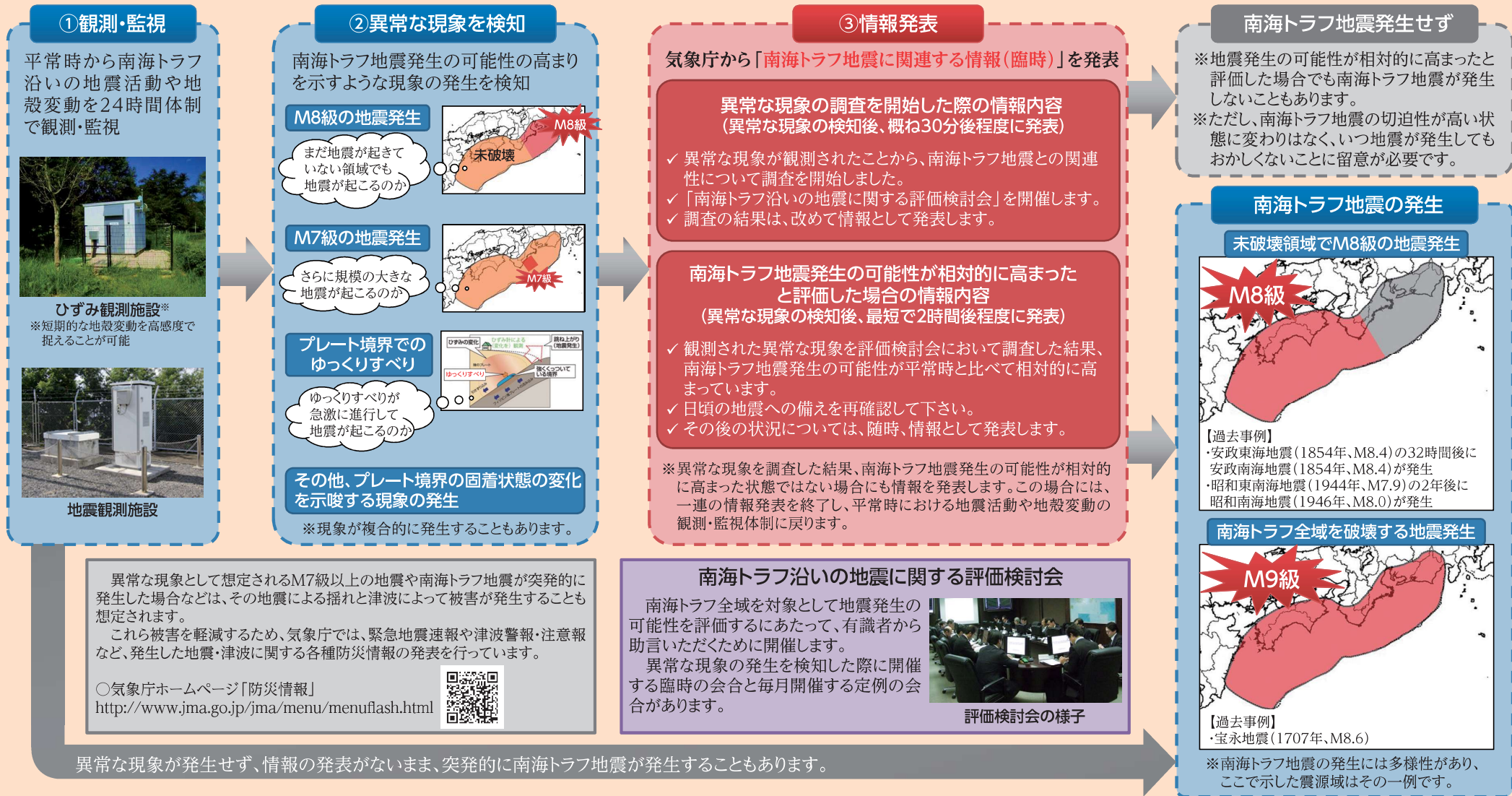
①日本周辺では、海側のプレート(地球の表面を覆う硬い板状の岩盤)が陸側のプレートの下に沈み込んでいます。②その際、プレートの境界が強く固着して、陸側のプレートが地下に引きずり込まれ、ひずみが蓄積されます。③陸側のプレートが引きずり込みに耐えられなくなり、限界に達して跳ね上がることで発生する地震が「南海トラフ地震」です。



## 南海トラフ地震の予測可能性

- 現在の科学的知見によると、地震の発生過程には多様性があり、地震の発生時期や場所、規模を確度高く予測することは困難です。
- 一方で、南海トラフ地震については、プレート境界の固着状態の変化を示唆する現象を検知することができれば、地震発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まっていることを評価することが可能です。
- 気象庁では、南海トラフ沿いのプレート境界で発生する地震や地殻変動などを24時間体制で観測・監視し、プレート境界の固着状態に平常時と異なる異常な現象の発生を検知することで、地震発生の可能性の高まりを評価し、その結果を「南海トラフ地震に関連する情報」で発表します。

## 「南海トラフ地震に関連する情報(臨時)」発表の流れ



異常な現象が発生せず、情報の発表がないまま、突発的に南海トラフ地震が発生することもあります。